

製品名: MMP17 (19A10) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe13984**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン (pH 7.4)、0.15M NaCl、40% グリセロール、0.01% 新タイプ防腐剤 N、および 0.05% 保護タンパク質で供給されます。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:100
分子量	67kDa

抗原情報

遺伝子名	MMP17
別名	MMP 17; Mmp17; MT MMP4; MT-MMP 4; MT4 MMP; MT4-MMP; MT4MMP; MTMMP4;
遺伝子 ID	4326.0
SwissProt ID	Q9ULZ9
免疫原	ヒト MT4-MMP の合成ペプチド

背景

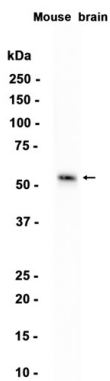
フィブリンなど細胞外マトリックスのさまざまな成分を分解するエンドペプチダーゼ。腫瘍壊死因子 α などの成長因子または炎症メ

ディエーターの膜結合型前駆物質の活性化に関与している可能性があります。また、腫瘍プロセスに関与している可能性があります。フィブリンなど細胞外マトリックスのさまざまな成分を分解するエンドペプチダーゼ。腫瘍壊死因子 α などの成長因子または炎症メディエーターの膜結合型前駆物質の活性化に関与している可能性があります。また、腫瘍プロセスに関与している可能性があります。プロ TNF- α を '74-Ala-|-Gln-75' 部位で切断します。プロゼラチナーゼ A をタンパク質分解的に活性化できるかどうかは明らかではありません。コラーゲン I、II、III、IV、V、ゼラチン、フィブロネクチン、ラミニン、デコリン、 α 1-アンチトリプシンは加水分解しません。

研究分野

血管新生

画像データ



MMP17 (19A10) ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用してマウス脳組織抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。